

# 第1学年ESDストーリーマップ「食と住」(1)

<学習テーマ> SDGsの達成のために・・・

4月

5月

6月

7月

8月

9月

## 【私たちは地球の上に立っているwithあきた地球環境会議】 ①③④

あきた地球環境会議が行っている活動の話や、役割カードを基に地球の現状について考えたりしながら、身近な生活や社会の中に学習課題があることに気付く。



## 【SDGsワークショップI】 ④⑫

朝日SDGsジャーナルによる新聞記事を読み、友達と意見を交流する活動を通して、SDGsの視点から私たちの生活について考える。



## 【有機野菜を栽培しよう】 ⑪⑫⑬⑭

◇JAの指導による、給食残渣を使った有機肥料を活用した野菜栽培を通して、有機野菜栽培と環境の関わりについて理解する。  
・給食の残り物が肥料になるんだなあ。化学肥料を使っていない野菜はどんな味がするのだろう。  
・有機野菜栽培は、本当に環境によいのだろうか?どのように野菜を栽培すると、環境にやさしいだろうか?



課題追究1  
「『食』のプログラムを通して、環境について考えよう」  
～有機野菜の栽培、博士号教員による出前授業、フィールドワーク、エコクッキング講座～

## 【国語】③④

「情報を整理して書こう」  
伝える目的や相手を明確にして題材を決め、情報を集めて整理し、分かりやすく説明する文章を書くことができる。

## 【理科】⑭⑮

「いろいろな生物の共通点」  
多様な植物や動物が、共通のからだのつくりや特徴で分類できることを理解できる。

## 【総合的な学習 オリエンテーション】①②

◇SDGs全般について理解するとともに、17の目標のつながりについて考える。  
・小学生の頃、総合的な学習で自分の課題をもって、それを解決するために調べたり、考えをまとめて発表したりしたことがあったなあ。  
◇疑問や願いから、課題を設定する。



課題設定1  
SDGsって何だろう?  
SDGsの達成のために私たちに何ができるだろう?

## 【アルミ缶・古紙回収活動】 ⑬⑮⑯

角間川・藤木地区のアルミ缶や古紙を回収する活動を通して、地域の方々と交流しながらリサイクルについて考える。



## 【博士号教員による出前授業 「微生物の働きと有機肥料」】 ③④⑬

◇大曲農業高等学校の博士号教員による出前授業を通して、微生物の働きと有機肥料について理解する。  
・様々な微生物が、私たちの生活にも大きく関わっているんだ。  
・どのようにして有機肥料がつくれるのだろうか?



## 【大曲南中学区小・中合同 クリーンアップ】⑫⑮⑯

角間川・藤木地区のクリーンアップを行う活動を通して、学区内の小学生や地域の方々と交流しながら、身近な環境保全について考える。



## 【社会】⑦⑬

「ヨーロッパ州」  
ヨーロッパ州では、環境問題を改善するために、どのような取組が行われているか理解することができる。

課題設定2  
「食品ロス」が地球の環境にどんな影響を与えているか?  
「食品ロス」をなくすためには?

## 【あきた地球環境会議 エコクッキング講座】 ③④⑧⑫⑬

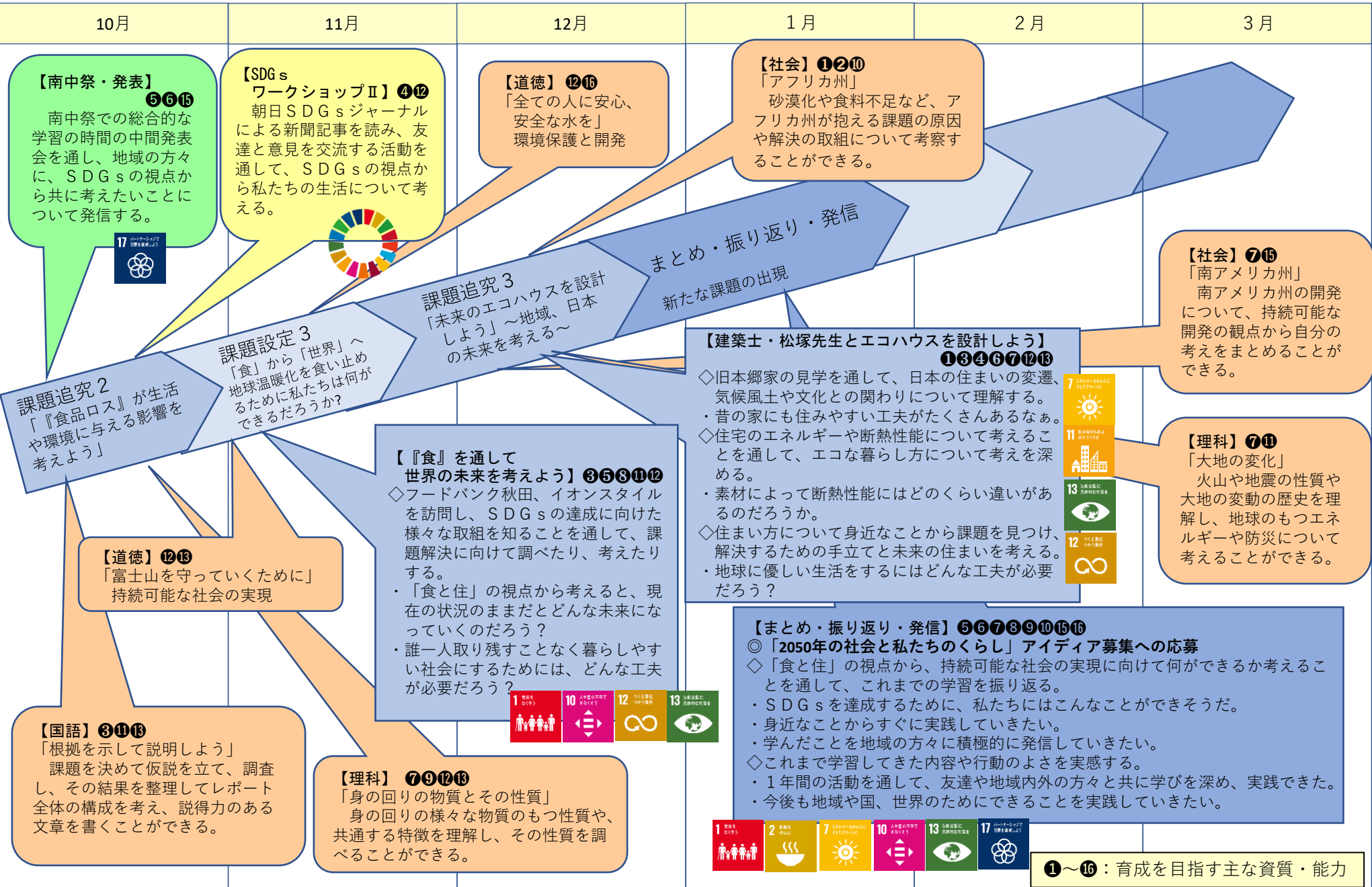
◇栽培・収穫した野菜を使って、省エネクッキングを行う活動を通して、環境を意識した食生活について考える。  
・環境を考えた調理の仕方は?  
・食品ロスが、世界の環境にどんな影響を与えているだろうか?



①～⑯: 育成を目指す主な資質・能力

# 第1学年ESDストーリーマップ「食と住」(2)

<学習テーマ> SDGsの達成のために・・・



【南中祭・発表】 5・6・15  
南中祭での総合的な学習の時間の中間発表会を通し、地域の方々に、SDGsの視点から共に考えたいことについて発信する。

【SDGs ワークショップⅡ】 4・12  
朝日SDGsジャーナルによる新聞記事を読み、友達と意見を交流する活動を通して、SDGsの視点から私たちの生活について考える。

【道徳】 12・16  
「全ての人に安心、安全な水を」  
環境保護と開発

【社会】 1・2・10  
「アフリカ州」  
砂漠化や食料不足など、アフリカ州が抱える課題の原因や解決の取組について考察することができる。

【社会】 7・15  
「南アメリカ州」  
南アメリカ州の開発について、持続可能な開発の観点から自分の考えをまとめることができる。

【理科】 7・11  
「大地の変化」  
火山や地震の性質や大地の変動の歴史を理解し、地球のもつエネルギーや防災について考えることができる。

課題追究2  
「『食品ロス』が生活や環境に与える影響を考えよう」

課題設定3  
「食」から「世界」へ地球温暖化を食い止めるために私たちは何ができるだろうか？

課題追究3  
「未来のエコハウスを設計しよう」～地域、日本の未来を考える～

まとめ・振り返り・発信  
新たな課題の出現

【建築士・松塚先生とエコハウスを設計しよう】 1・3・4・6・7・12・13  
◇日本郷家の見学を通して、日本の住まいの変遷、気候風土や文化との関わりについて理解する。  
・昔の家にも住みやすい工夫がたくさんあるなあ。  
◇住宅のエネルギーや断熱性能について考えることを通して、エコな暮らし方について考えを深める。  
・素材によって断熱性能にはどのくらい違いがあるのだろうか。  
◇住まい方について身近なことから課題を見つけ、解決するための手立てと未来の住まいを考える。  
・地球に優しい生活をするにはどんな工夫が必要だろうか？

【『食』を通して世界の未来を考えよう】 3・5・8・11・12  
◇フードバンク秋田、イオンスタイルを訪問し、SDGsの達成に向けた様々な取組を知ることを通して、課題解決に向けて調べたり、考えたりする。  
・「食と住」の視点から考えると、現在の状況のままだとどんな未来になっていくのだろうか？  
・誰一人取り残すことなく暮らしやすい社会にするためには、どんな工夫が必要だろうか？

【理科】 7・9・12・13  
「身の回りの物質とその性質」  
身の回りの様々な物質のもつ性質や、共通する特徴を理解し、その性質を調べることができる。

